

高齢者も快適に

恵庭でリフォームセミナー

石狩振興局と恵庭市は9日、恵庭市民会館でこのれからの住宅リフォーム・住みかえセミナーを開いた。恵庭市内外の約60人が、高齢になっても自宅で快適に生活するためのリフォームや住みかえのポイントを学んだ。

講師は、北海道建築指導センター住宅相談員で恵和建築設計の山本明彦代表と移住・住みかえ支援機構の斉藤道生副代表理事が務めた。

山本氏は、加齢により先行きの不安が出てくるので、体力・気力・経済



力があるうちにリフォームを決断すべきと話し、優先順位を付けて無理せ

ずリフォームすること、その際には家の「ホームドクター」を見つけて適切な勧めた。

室内側からの耐震補強や一階をシエルトにするなど、費用をあまりか

けない「簡単リフォーム」で災害時でも安心して快適な暮らしを得るためのリフォームの方法も紹介した。

一方、斉藤氏はもう一つの選択肢として

高齢になっても元気に暮らせる住まいの在り方を考え

て、住みかえとマイホームの活用を提案。住みかえに当たり、今までの自宅を賃貸して収入を得る、移住・住みかえ支援機構

の「マイホーム借上げ制度」の特長を説明した。斉藤氏は住みやすいように自宅をリフォームし、住まなくなった場合

は賃料を得られる資産に変えるという活用方法を紹介。その仕組みに興味を持った参加者からは、質問が相次いでいた。